

⑫ 公開特許公報 (A) 昭63-60634

⑬ Int.Cl.
H 04 H 1/08識別記号 廷内整理番号
7608-5K

⑭ 公開 昭和63年(1988)3月16日

審査請求 未請求 発明の数 1 (全2頁)

⑮ 発明の名称 電気信号の伝送方法

⑯ 特 願 昭61-204413
⑰ 出 願 昭61(1986)8月29日⑱ 発明者 壬岡 靖明 北海道登別市鶯別町5丁目21番5号
⑲ 出願人 壬岡 靖明 北海道登別市鶯別町5丁目21番5号

明 詳 書

1 発明の名称 電気信号の伝送方法。

2 特許請求の範囲

音楽・映像を電気信号で通信回線を用いて伝送する際

- (1) 音楽、映像の固有する演奏時間より高速度で送信する電気信号の伝送方法。
- (2) 高速度で送信される電気信号を受信所にて一時固定し、再生時に正常な演奏時間に復調する特許請求範囲第1項記載の電気信号の伝送方法。

3 発明の詳細な説明

(1) 産業上の利用分野

本発明は、主として娛樂用の音楽、映像を放送所より受信所(複数)に伝送する際、電気信号として NTT 電話回線網または他の通信回線(廣域有線等)を利用するものであ

る。

(2) 従来の技術

娛樂性を主とする放送業務として公知している通信方法は、電磁波の空中放電による商業放送と、専用回線によるCATV、有線音楽放送である。

これらの形態による放送所・受信所間に於ける発信、受信は、同時進行の関係にある。従つて3分間の音楽は3分間、3時間の番組は3時間の送信・受信の時間を要する。

(3) 問題点を解決するための手段

(1) 本発明は音源、映像源(レコード、ビデオ等)の固有の演奏時間を圧縮して

(2) NTT回線等で高速伝送し

(3) 受信所にて正規の演奏時間に引伸して再生するものである。

たとえば3分のリクエスト音楽を数秒間で3時間のBGM番組を数分間で送信し、受信所で正規の演奏時間に復調し利用する。

(4) 作用

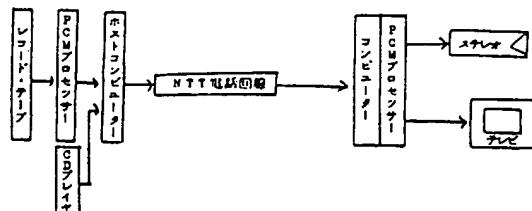
(1) 放送所での作業 レコード・テープ等のアナログ信号は、PCMプロセッサーでデジタル化し、またCDプレイヤー・ビデオ映像等は直接に送信用のホストコンピューターにセーブする。

(2) セーブが完了した音楽・映像の電気信号は、NTT電話回線等を利用して高速で送信する。長時間のBGM・映像は、客側の調査時刻前に送受信が完了している。また、リクエストなど短時間で送受信の完了するものは、電話交信中に行なう。

(3) 受信所での作業 ホストコンピューターと同じ通信速度で受信するコンピューターを用意し、放送所より伝送される信号をセーブする。

(4) 受信所でセーブされた信号は、客側の最も有効な時刻に手動で再生する。手順は、放送所での作業を逆にしたものである。

附 本発明の概念を表わすブロック線図



(5) 発明の効果

本発明は最新の電子技術を応用して容易に信号の伝送を行なうもので、且つ、NTT電話回線等既存の通信回線の空き時間を活用して音楽、映像の有線放送化を意図する。従来の有線放送と比較し次の改善効果を期す。

(1) 線路の維持、保守の経費負担の軽減。

(2) リクエストの迅速なサービス。効果的な再生始発時刻の設定。

(3) リクエストは希望した受信店だけが再生可能であり、良好な番組を維持できる。

(4) 番組編成は受信店舗の要望により無限の製作ができる。

特許出願人 銀岡靖明